

## 平成28年度 東郷町図書館協議会会議録

- 1 開催日時 平成28年8月31日（水）午前9時30分～午前11時分
- 2 開催場所 東郷町民会館1階 第2会議室
- 3 出席した委員 水野和恵、杉原智子、中嶋章人、清水雅則、近藤達也  
清水昌江、古永範江（林ひろみの代理）
- 4 出席した事務局 生涯学習課課長、課長補佐
- 5 指定管理者 東郷町施設サービス㈱  
代表取締役社長、図書館長、図書館担当
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議内容
  - (1) 辞令交付
  - (2) あいさつ
  - (3) 委員長選任
  - (4) 議題
    - ア 平成27年度 図書館事業実績報告について
    - イ 平成28年度 図書館の運営について
  - (5) その他
- 8 会議記録  
別紙のとおり。

## 会議の内容

- 1 辞令交付
- 2 あいさつ 教育委員会教育長
- 3 委員長選任 水野和恵委員を委員長、杉原智子委員を副委員長に選任
- 4 議事内容（進行：委員長）

### 【議題1】平成27年度 図書館事業実績報告について

館長 会議資料の他に、図書館だより、としょかんKIDSだより、図書館からのお知らせを配布させていただいた。参考にさせていただきたい。  
以下、会議資料1に基づき説明

委員長 利用者の年齢層について、どのような状況か教えてほしい。

館長 平日については、中高年の方の利用が多いようである。常連様がおり、早朝から、新聞や雑誌等を読んでいる方も多くいる。しばらくすると小さいお子さん連れの主婦の方が多くなってくる。  
また、夏休み等の長期休暇や土日は学生の利用が多い。統計を出すと学生層の利用が少ない状態で、今は携帯電話等で本を読むこともできる。学生層の方に多く利用してもらえようPRしたい。

委員 中学生の平日は、部活動等で忙しく図書館を利用することはできない。休日にも図書館まで来る足に苦勞するため、あまり利用できていないようである。町の図書館とは関係ないが、小中学校でも、学校の図書館を多く利用してもらうように様々な工夫を行い、生涯において本が身近な存在になるように取り組み生涯学習に力を入れている。

委員 小学生については、自転車等で行くのも難しい状態である。小学校では本に親しんでもらえる取り組みは行っている。

委員 保育園は、5歳児が町のバスを借りて来館することもあるが、人数制限もあり難しい状態である。3歳児については、家庭で絵本の読み聞かせをしてい

る家庭は少ないと感じている。保育園では、絵本を読み聞かせる機会を増やすよう取り組んでいる。親子で集まる機会に本の大切さを伝えていきたい。

委員 児童館に来る子どもは、映像を見る事に慣れているようなので、児童館の活動として読み聞かせの回数を増やすようにしている。町の図書館を利用してほしいという話もあるが、図書館までの足の確保が町のバス、巡回バスともに人数に制限があるため難しい状態である。

委員 家庭では、小さい頃は本をよく読ませていたが、最近は、スマホやゲームをやる機会が増え、本をあまり読まなくなった状況である。親の意識として本の大切さを意識しなければならないと感じている。

委員長 世間全体がスマホやゲームで遊び、本を読まなくなってきている。そのため会話ができない子どもが育ってしまう。そのような状態に歯止めをかけ、生涯学習につなげていくのが課題だと考える。

委員 いろいろなところに読み聞かせのボランティアに行っているが、子どもたちは、興味深く聞いてくれる。保護者に本の大切さを伝えていきたいと感じている。

委員長 ありがとうございます。ほかにご意見がないようであれば、議題(1)「平成27年度図書館事業実績報告について」はご承認いただけるか。ご承認いただける方は拍手をお願いします。

委員 拍手

委員長 ご異議なしと認め、議題(1)「平成27年度 図書館事業実績報告について」は承認された。

## 【議題2】平成28年度 図書館の運営について

館長 運営については指定管理者という事で東郷町施設サービス(株)が管理運営をさせていただいている。

以下、会議資料2に基づき説明

東郷町は、子育てに力を入れている。図書館においても、絵本や紙芝居等を充実させ力を入れていきたい。

また、新たに中学生ボランティアを募集したところ、多くの生徒の参加があった。イベントの手伝い、本の整理をしてもらった。今後も続けていきたい

と考えている。

本の宅配事業も利用者が増えてきていて、大変喜ばれている。目が不自由な利用者のために大きな文字の大活字本も充実させていきたい。

今年度の新たな取り組みとして図書貸出冊数を8冊から10冊に増冊した。

10冊借りる利用者もあり、貸出冊数も増加している。また、雑誌スポンサー制度の申請があり、雑誌2冊の購入については、スポンサーがついている。

これは生涯学習課が取りまとめを行っている。今後も増えていくと良いと考えている。引き続き愛される図書館を目指し努力していきたい。

数年後に東郷町で大規模な土地開発事業が実施されるので、人出も多くなる新しい施設とも連携し充実できたらよいと思う。

町民会館の施設が30年以上経過し老朽化が進んでいる箇所もあるので役場と協議し運営していきたい。

委員 中学生のボランティア活動を図書館で引き受けていただきありがたい。社会と関わり、感謝される大切さや、生きる喜び、働く体験ができ良い機会ができた。今後も体験させてもらいたい。よろしく願いしたい。

また、図書館は文化施設だと思う。そのような中で読み聞かせなど、子どもの時から身近で本に触れる機会を大切していきたい。

他には、中古の図書を購入し蔵書数を増やすことはできないか。

館長 図書館の図書は指定管理料から購入している。ビニールカバーをかけ磁気の設定をする作業も伴うこととなる。それを含め購入するため、新品を購入している。

管理者 将来的には、図書館と小中学校の図書館がネットで繋がり町で大きな一つの図書館ができると良いと考えている。

委員 学校でも図書購入の予算をつけてもらえているが、配架する書架が少ない。古い図書については文化産業まつりの時などのリサイクルで有効利用してもらおうなど検討していきたい。

委員 学校に読み聞かせに行ったとき、貴重な本や紙芝居がある。ボランティア団体の読み聞かせの活動で利用したい。読みたい人のところに読みたい本が届くといいと思う。連携して有効利用できると良いと思う。

委員 児童館は、本が少ないので、学校等で不要な本でも、児童館では必要な本等もあると思うので連携して有効利用していけると良いと思う。

館長 各施設間で本を貸し借りできると良いと思う。みなさんの知恵を出し合ってルールを決めていけると有効活用できると思う。

委員長 いろいろと良い提案と課題が話し合えたと思う。町図書館、各学校・施設、ボランティアが横の連携を持って図書館事業が発展して欲しい。ほかにご意見がないようであれば、議題(2)「図書館の運営について」はご承認いただけるか。  
ご承認いただける方は拍手をお願いします。

委員 拍手

委員長 ご異議なしと認め、議題(2)「図書館の運営について」は承認された。

## 5 その他

事務局より

- ・東郷町立図書館読み語りの会 まつぼっくりが、平成28年度「子どもの読書活動優秀実践団体」表彰を文部科学大臣から受けました。おめでとうございます。報告させていただく。
- ・町民会館のエレベーター更新工事を行う。エレベーターが約3週間使用禁止となる。図書館の利用方法など教育部生涯学習課と協議していく必要がある。